

令和7年度 学校経営ビジョン

宮崎県立延岡しろやま支援学校（高千穂校）

教育目標

心豊かでたくましく地域社会で生きぬく力の育成

校訓

「表現」「実践」「挑戦」

学校経営ビジョン（重点項目）

- 1 「学び、指導」の充実
2 「安全・安心」の充実
3 「地域との連携」の充実
4 「働き方改革」の充実

4つの「充実」

重点項目1 「学び・指導」の充実

- 校訓の「表現」、「実践」、「挑戦」を意識し、子供の可能性を信じ、よさを伸ばし、成功経験を積み重ねる指導や授業の充実に取り組む。
- 個別の指導計画に基づき、計画、実践、評価、改善のPDCAサイクルで、客観的で具体的に成果や成長を保護者等へ説明できるようにする。
- 大会への出場や作品展への出展、検定試験やスポーツ体験等、積極的に参加を促し、経験を広げるとともに自信を高めるようにする。

重点項目2 「安全・安心」の充実

- 子供たちが毎日、安心して学べる環境（子供の人権尊重、コンプライアンス遵守徹底（信頼回復）、言語環境、校内環境等）の整備、充実を図る。
- 災害や緊急事態等への対応や訓練の充実、また避難時の環境の整備や備蓄の充実等を図る。
- ヒヤリ・ハット案件については、適宜、検証会議等を実施し、改善に努める。

重点項目3 「地域との連携」の充実

- 学校運営協議会を設置し、地域のニーズ等や評価を学校運営に生かす。
- センター的機能によって地域の特別支援教育力の向上や市町村教育委員会と連携を図り、適正就学が図れるようにする。
- キャリアパスポートを生かした進路指導やキャリア教育の充実を図る。

重点項目4 「働き方改革」の充実

- テトルアプリによる欠席連絡や学校からの情報発信等の取組により、業務の効率化を図る。また、Googleクラスマームによる学級通信配信の試行に取り組む。
- Teamsの活用により情報共有やワークフローの有効活用により、手続きの簡素化を図る。
- 今後の特別支援学校の状況を踏まえ、組織の再編の検討や会議の方法の改善、行事等の精選を行い、持続可能な学校運営の在り方に取り組む。

チームしろやま

幼稚児童生徒の状況

職員の状況

学校を取り巻く環境

地域や保護者の声

